

家庭犬・家庭猫の飼い主の方々へ！

Capnocytophaga 感染症について

《 具体的予防方法がありますので、安心してお読み下さい！ 》

人と動物の間を行き来する感染症（Zoonosis、人と動物の共通感染症）に、犬・猫に、咬まれる・引っ搔かれること（咬・搔傷）で“稀”に感染をおこすカプノサイトファーガという細菌がいます。

近年、咬・搔傷に起因し、この菌による主に敗血症（菌が血液中で増殖する）おこし死亡する人の症例報告が新たに少数確認されてきました。

でも怖がらないで下さい。その発症は **極稀** で **予防方法がある** のです！

- Q. *Capnocytophaga*（カプノサイトファーガ）って何？ → 犬、猫の口の中の常在菌！
- Q. どの位の割合で持っているの？ → **犬92%、猫86%**が持っています！
- Q. どんなふう to 感染するの？ → **咬まれて！引っ搔かれて！**感染スル
- Q. 症状は？ → **稀**ですが、咬・搔傷後2～7日して、発熱、敗血症、腎不全、髄膜炎等をおこし、死亡することが稀にあります。
- Q. どんな人がかかり易いの？ → 免疫力が低い人（中高年、ステロイド治療中、糖尿病、等）が約半数！
- Q. 治療は？ → 本格的な治療は、お医者様にお任せしなければ成りません！
- 発病予防**の方法があります → **（これもお医者様なのですが、）咬まれたり、引っ搔かれたら、小さな傷口でも直ちに、水道水で傷口を洗い、消毒し、医師に行き、抗生物質（オーグメンチンなど）を頂いて下さい！**
- Q. 咬まれる、引っ搔かれることの予防方法は？

-
- ① 穏やかなペットを飼う！（飼育前に、獣医師に相談する。躰ける！）
 - ② ペットは人ではないと認識する！（ペットとベタベタしない！）
 - ③ ペットを寝室に入れない！ ⑦ 爪を切る
 - ④ キスをしない。 ⑧ 動物に触る前後は手を洗う！
 - ⑤ 犬猫を放し飼いにしない！ ⑨ 排泄物はすばやく処理する！
 - ⑥ ペットのの前では急に動かない！おどかさない！

（Zoonosis協会：2010.3.13）